

科目名	基礎演習Ⅱ B					単位	2.0
担当教員	張 偉						
授業形態	演習	開講期間	後期	配当年次	1	授業番号	2207

●授業のテーマ

初年次教育としての中国古典文学への導入。

(『孫子の兵法』と『三国志演義』)

●到達目標

人文学科の授業内容の導入となる中国の古典文学の基礎を理解する。

『孫子の兵法』と『三国志演義』を通して、中国古典の人生学と古典文学を学ぶ。それを踏まえて中国古代思想を理解し、中国の古典文学を鑑賞する能力を身につける。

●学習内容(授業概要)

初年次教育として、中国の古典文学の基礎を理解することを、この授業では目的としている。そこで、『三国志演義』は歴史小説であり、中国の四大古典名作の一つである。そのすぐれた文学表現によって、中国や日本の読者を魅了して、文学作品として、広く鑑賞されている。

『孫子の兵法』は世界の最古の兵法書、優れた「戦略論」として、中国にとどまらず、広く日本、さらに西欧にまで伝えられた。しかも軍事を超えて、人生哲学としての意味も持ち、人間関係の書として、さらにビジネス書などとして幅広く応用されている。そういう意味で『孫子の兵法』を人心のつかみ方、目標を達成するための様々な戦略の立て方など、現代に生かす「兵法」として学ぶことができる。この授業は、『三国志演義』の戦いを『孫子の兵法』で分析する。

●学習内容(授業計画)

- 1 『孫子の兵法』の特徴
- 2 『三国志演義』の文学的な特徴
- 3 『孫子の兵法』の「計篇」の「詭道十二計」
- 4 「詭道十二計」と周瑜の計略
- 5 「詭道十二計」と呂蒙の謀略
- 6 『孫子の兵法』の「火攻め」と「官渡の戦い」
- 7 「火攻め」と「赤壁の戦い」
- 8 『孫子の兵法』の「九変篇」と「夷陵の戦い」
- 9 将軍としての曹操
- 10 曹操の人間的な魅力
- 11 人間としての劉備の魅力
- 12 将軍としての劉備の欠点
- 13 『孫子の兵法』の「用間篇」
- 14 「用間篇」と「赤壁の戦い」
- 15 まとめ

●準備学習・事後学習の内容

準備学習

毎回の授業のテーマごとに、キーワードを3つ以上書きだしてこること。

毎回の授業の前日までに、テーマに関連する記事を調べておくこと。

事後学習

毎回の授業のまとめと感想を書いてください。

毎回の授業で学んだ内容のキーワードを3つ以上書きだしてください。

●成績評価方法・基準

小テスト 30%、学期末試験 70%

●テキスト（必携）

特になし

●参考文献／その他

授業に指示する。

●履修上の注意

特になし。